



SAP Ariba 

# 機能の概要

金額に基づく受領書で税、諸費用、および割引が含まれない金額を指定

Johan Holm、ディレクタ、ソリューション管理、SAP P&E

一般提供予定: 2020 年 5 月

CONFIDENTIAL

## 機能の概要

説明: 金額に基づく受領書で税、諸費用、および割引が含まれない金額を指定

### 今までの課題

SAP Ariba の購買ソリューションでは、バイヤーのお客様が注文書に対して金額に基づく受け取りを設定できるようになっています。ユーザーは、このように設定された注文書に対して金額に基づく受領書を入力する場合があります。承認された金額または却下された金額を入力することができます。ただし、注文書に税、諸費用、および割引が含まれている場合は、受領書に入力する金額として総額を使用する必要があります。一方、購買ソリューションでは自動的に正味金額が計算されます。ユーザーが誤ってこの正味金額を入力した場合、注文書をすべて受け入れて請求書処理を行う際に、明細金額に不一致の例外が発生することがあります。

### 対象ソリューション

- SAP Ariba Buying
- SAP Ariba Buying and Invoicing

### SAP Ariba で問題解決

TLC (陸揚げ費用合計) 機能を有効化しているバイヤーのお客様は、この機能を使用することにより、金額に基づく受け取りが設定されている注文書明細に対して正味金額を指定できるようになります。総額は税、諸費用、および割引に基づいて自動的に計算されるため、注文書の受領時および請求書処理中の明細額不一致例外が減少します。

### 関連情報

この機能は、該当するソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的に有効になりますが、お客様が設定する必要があります。

### 主なメリット

金額に基づく受領書を正味金額で入力できるようになります。これにより、ユーザーの操作性が向上し、エラーを削減することができます。

### 前提条件と制限事項

- この機能は、金額に基づく受領書を使用するお客様に適用されます。
- SAP ERP を使用している場合は、金額に基づく受領書機能の使用には注意が必要です。

## 機能の概要

概要: 金額に基づく受領書で税、諸費用、および割引が含まれない金額を指定

購入申請に税を含めることができるように設定されている場合は、申請金額に対する税額が自動的に計算されて追加されます。

金額に基づく受け取りを設定すると、ユーザーが(通常の設定で行われる数量による受入の代わりに)金額の受入を行えるようになります。通常の設定では、自動的に入力される金額には税および諸費用が含まれていません。ユーザーは、この点を考慮していないことがよくあります。

以下の例では、入力した金額 2,000USD は総額として解釈され、実際に受け取る金額は 1,834USD と計算されます(税率 9% と仮定)。

この機能を有効にすると、2,000USD は正味金額とみなされるようになり、算出される合計金額は 2,180USD となります。

### Line Items - Receive by Amount

No. ↑	Amount	Description	Supplier Part Number	Prev. Accepted	Prev. Rejected	Amt. Accepted	Amt. Rejected	Total Received	Date Received
1	\$2,180.00 USD	Trade policy services		\$0.00 USD	\$0.00 USD	\$2,000.00 USD	\$0.00 USD	\$2,000.00 USD	Wed, 25 Mar, 2020

Update Totals